

東北地方 1 か月予報

(12月15日から1月14日までの天候見通し)

平成19年12月14日
仙台管区气象台発表

<特に注意を要する事項>

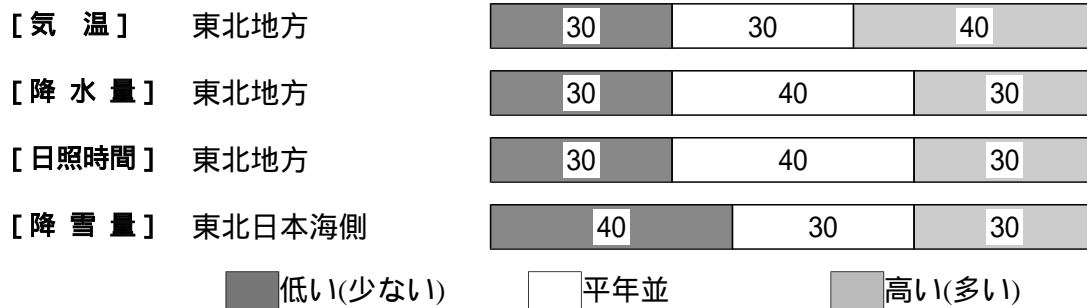
期間の前半は気温の変動が大きく、1週目は平年並か低く、2週目は高くなる見込みです。

<予想される向こう1か月の天候>

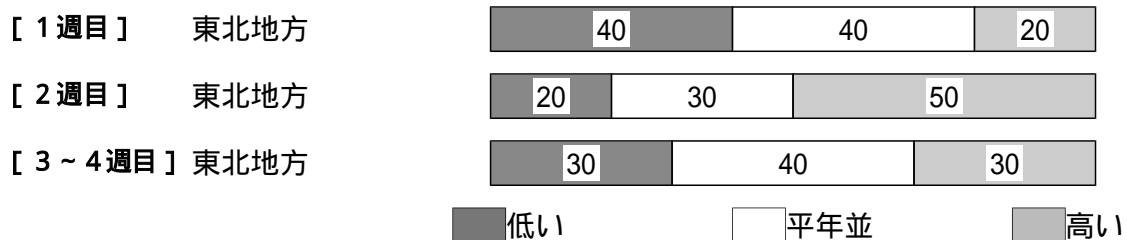
向こう1か月の出現の可能性が最も大きい天候と特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。
東北日本海側は平年と同様に曇りや雪または雨の日が多く、東北太平洋側は平年と同様に晴れの日が多い見込みです。

週別の気温は、1週目は平年並または低い確率がともに40%、2週目は高い確率が50%です。

<向こう1か月の気温、降水量、日照時間、降雪量の各階級の確率(%)>



<気温経過の各階級の確率(%)>



<予報の対象期間>

1 か月 : 12月15日(土) ~ 1月14日(月)
1 週目 : 12月15日(土) ~ 12月21日(金)
2 週目 : 12月22日(土) ~ 12月28日(金)
3 ~ 4 週目 : 12月29日(土) ~ 1月11日(金)

<次回発表予定等>

1 か月予報 : 毎週金曜日 14時30分 次回は12月21日
3 か月予報 : 12月25日(火) 14時

< 参考資料（ 平年並の範囲等 ） >

（ １ ） 30 年平均値（ 向こう 1 か月の平均気温、降水量、日照時間、降雪量と 1 週目、2 週目、3 ～ 4 週目の平均気温 ）

	気 温 ()	降 水 量 (mm)	日照時間 (時間)	降 雪 量 (cm)	気 温()		
					1 週目	2 週目	3 ～ 4 週目
青森	-0.1	142.7	53.4	207	0.8	0.3	-0.6
深浦	1.1	110.2	32.1	103	2.0	1.5	0.7
むつ	-0.2	90.7	73.1	135	0.7	0.3	-0.6
八戸	0.2	42.0	129.3	78	1.1	0.6	-0.3
秋田	1.3	137.1	45.1	108	2.2	1.7	0.8
盛岡	-0.7	54.7	112.6	87	0.3	-0.2	-1.2
大船渡	2.0	38.1	143.3	6	2.9	2.5	1.6
宮古	1.6	41.4	154.5	31	2.5	2.0	1.2
仙台	2.8	32.0	146.5	26	3.8	3.3	2.3
石巻	1.8	31.2	159.4	0	2.8	2.3	1.4
山形	0.8	81.5	84.9	135	1.9	1.3	0.3
新庄	-0.1	199.9	38.6	236	0.8	0.3	-0.6
酒田	2.8	175.2	40.6	107	3.8	3.3	2.4
福島	2.7	39.7	130.7	57	3.7	3.1	2.2
若松	0.5	87.0	72.9	153	1.5	0.9	0.1
白河	1.4	28.7	155.4	43	2.3	1.7	0.9
小名浜	4.8	40.0	185.2	0	5.7	5.1	4.3

なお、気温、降水量、日照時間、降雪量の「平年並」の範囲は、地点ごとに幾分違いはありますが、下に示した地域平均の「平年並」の範囲を参考にして下さい。

（ ２ ） 1971 ～ 2000 年のデータに基づいた向こう 1 か月地域平均の気温、降水量、日照時間、降雪量の平年差（ 比 ）の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	気温平年差()	降水量平年比(%)	日照時間平年比(%)	降雪量平年比(%)
東北地方	-0.2 ～ +0.7	75 ～ 98	97 ～ 105	74 ～ 105
東北日本海側	-0.2 ～ +0.6	91 ～ 105	92 ～ 108	84 ～ 109
東北太平洋側	-0.2 ～ +0.7	60 ～ 100	97 ～ 105	63 ～ 103

（ ３ ） この予報期間の 1 週目、2 週目、3 ～ 4 週目の地域平均の気温平年差の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	1 週目	2 週目	3 ～ 4 週目
東北地方	-0.6 ～ +0.6	-0.5 ～ +0.8	-0.2 ～ +0.6
東北日本海側	-0.6 ～ +0.6	-0.5 ～ +0.7	-0.3 ～ +0.6
東北太平洋側	-0.6 ～ +0.7	-0.6 ～ +0.8	-0.2 ～ +0.7

< 参考資料（ 利用上の注意 ） >

（ １ ） 気温（ 降水量 ）等は、「低い（ 少ない ）」「平年並」「高い（ 多い ）」の 3 つの階級で予報します。階級の幅は、1971 ～ 2000 年の 30 年間に於ける各階級の出現率が等分（ それぞれ 3 3 % ）となるように決めてあります（ 気候的出現率と呼びます ）。

（ ２ ） 予報する確率の数値は、それぞれの階級が出現する可能性の大きさを表しています。予測資料の信頼性が大きい場合には気候的出現率から大きく隔たった 1 0 % 以下や 6 0 % 以上の確率を付けられますが、特定の階級を強調できない場合には気候的出現率と同じかそれと同程度（ 3 0 % 、 4 0 % ）の確率しか付けられません。

（ ３ ） 晴れや雨などの天気日数は、平年の日数よりも多い（ 少ない ）場合は「平年に比べて多い（ 少ない ）」、また平年の日数と同程度に多い（ 少ない ）場合には「平年と同様に多い（ 少ない ）」と表現します。なお、単に多い（ 少ない ）と表現した場合には対象期間の 2 分の 1 より多い（ 少ない ）ことを意味します。

東北地方 1 か月予報解説資料

平成 19 年 12 月 14 日 仙台管区気象台

1. 出現の可能性が最も大きい天候

向こう 1 か月 (12 月 15 日～1 月 14 日) :

冬型の気圧配置となる日が多いでしょう。東北日本海側は平年と同様に曇りや雪または雨の日が多く、東北太平洋側は平年と同様に晴れの日が多い見込みです。

期間の前半は気温の変動が大きく、1 週目は平年並か低く、2 週目は高くなる見込みです。平均気温は各階級の確率の偏りは小さい。

1 週目 (12 月 15 日～12 月 21 日) :

冬型の気圧配置が続き、東北日本海側や東北太平洋側の山沿いでは雪または雨の日が多いでしょう。東北太平洋側の沿岸部では、おおむね晴れる見込みです。

平均気温は平年並または低い確率がともに40%です。

2 週目 (12 月 22 日～12 月 28 日) :

天気は数日の周期で変化し、冬型の気圧配置となる日は少ないでしょう。東北日本海側は平年に比べ晴れの日が多く、東北太平洋側は平年に比べ晴れの日が少ない見込みです。

平均気温は高い確率が50%です。

3～4 週目 (12 月 29 日～1 月 11 日) :

冬型の気圧配置となる日が多いでしょう。東北日本海側は平年と同様に曇りや雪または雨の日が多く、東北太平洋側は平年と同様に晴れの日が多い見込みです。

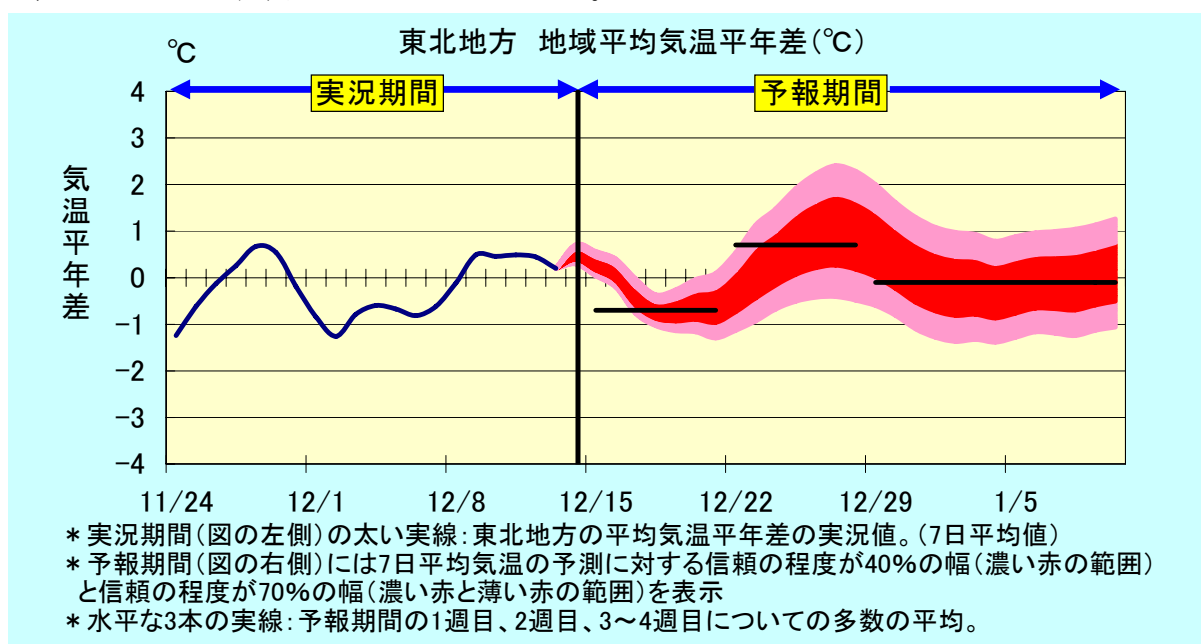
平均気温は各階級の確率の偏りは小さい。

平年の晴れ日数

	向こう 28 日間	1 週目	2 週目	3～4 週目
東北日本海側	4.6 日	1.0 日	1.3 日	2.3 日
東北太平洋側	17.3 日	4.4 日	4.2 日	8.7 日

2. 東北地方の平均気温平年差の実況と数値予報による予測

数値予報による週別のアンサンブル平均気温は、1 週目は平年を下回り、2 週目は平年を上回り、3～4 週目は平年付近の予想となっている。

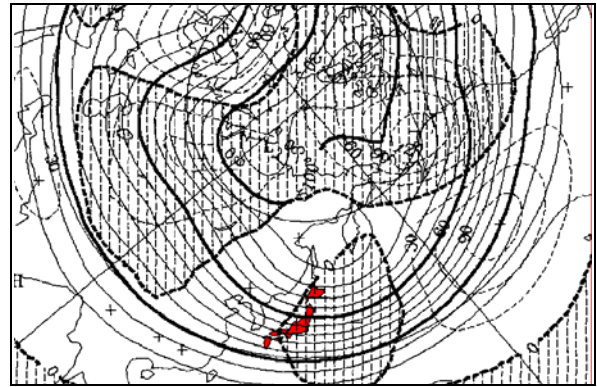


3. 1か月平均と1, 2週目の上空の大気の流れの予想 (500 hPa 予想天気図)

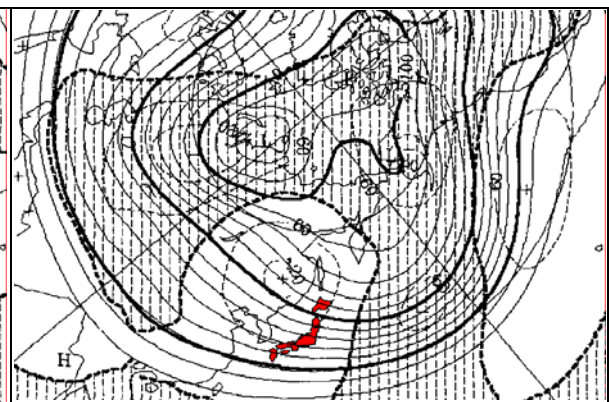
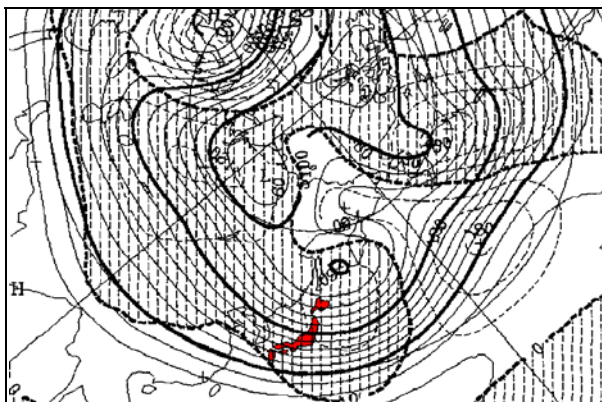
1か月平均: 北極付近は負偏差で北極振動は寒気蓄積パターン。しかし、日本付近は負偏差で一時寒気が南下することがある見込み。

1週目: 日本付近は負偏差で、北日本には強い負偏差がかかる。このため、冬型の気圧配置となることが多く、一時強い寒気の南下が見込まれる。

2週目: 日本付近は1週目と大きくかわり正偏差におおわれる。冬型の気圧配置になりにくく、南岸低気圧の影響を受ける見込み。このため、強い寒気の南下はなく、気温は高めが予想される。



1か月平均 500hPa 予想天気図
(図の見方は1, 2週目と同じ
ただし平年差の間隔は 30m 毎)



1週目平均 500 hPa 予想天気図

2週目平均 500 hPa 予想天気図

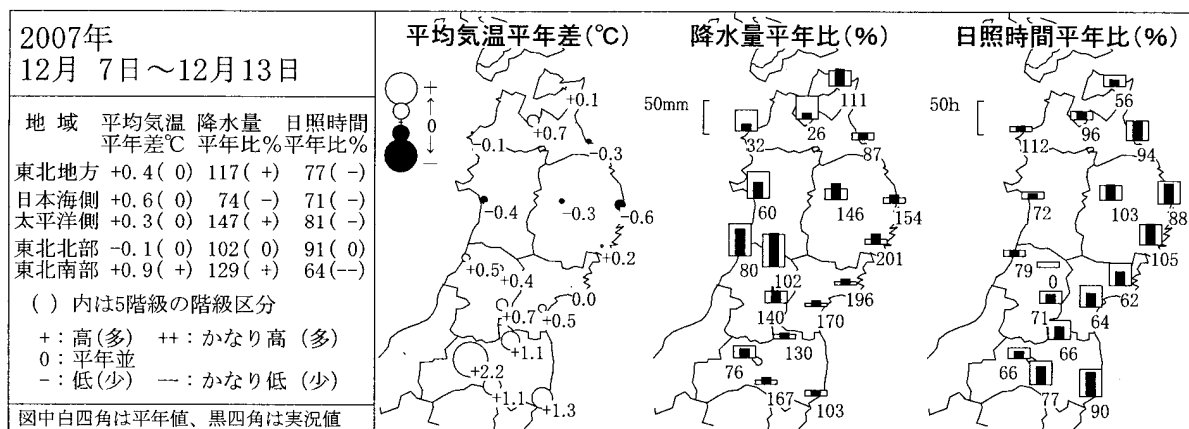
実線は、等高度線（間隔 60m）、点線は、平年差（間隔 60m）

陰影部は、負偏差で一般に寒気に対応する 白抜きは、正偏差で一般に暖気に対応する

4. 最近1週間（12月7日～12月13日）の天候の経過

この期間、気圧の谷が短い周期で通過した。冬型の気圧配置となる日は少なく、高気圧に覆われて晴れる日もあった。13日には、日本海から進む低気圧と三陸沖を発達しながら北東進する南岸低気圧の影響により、太平洋側でもまとまった雨や雪となった。

平均気温は東北北部で平年並、東北南部で高い。降水量は東北日本海側で少なく、東北太平洋側で多い。日照時間は東北北部で平年並、東北南部でかなり少ない。



最近1週間の平均気温、降水量及び日照時間の平年差（比）

お 知 ら せ

平成 20 年の季節予報発表日について

平成 20 年の季節予報発表日は次のとおりです。

	1 か月予報	3 か月 予報	暖候期 予報	寒候期 予報
1 月	4 日、11 日、18 日、25 日	24 日		
2 月	1 日、 8 日、15 日、22 日、29 日	25 日	25 日	
3 月	7 日、14 日、21 日、28 日	25 日		
4 月	4 日、11 日、18 日、25 日	24 日		
5 月	2 日、 9 日、16 日、23 日、30 日	22 日		
6 月	6 日、13 日、20 日、27 日	25 日		
7 月	4 日、11 日、18 日、25 日	24 日		
8 月	1 日、 8 日、15 日、22 日、29 日	25 日		
9 月	5 日、12 日、19 日、26 日	25 日		25 日
10 月	3 日、10 日、17 日、24 日、31 日	23 日		
11 月	7 日、14 日、21 日、28 日	25 日		
12 月	5 日、12 日、19 日、26 日	25 日		

この件に関するお問い合わせ先：仙台管区气象台技術部気候・調査課統計係
Tel：022-297-8110